



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 きちり

コード番号 3082 URL <http://www.kichiri.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 平川 昌紀

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長

(氏名) 葛原 昭

TEL 06-6262-3456

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・報道向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	4,426	9.1	167	△52.3	166	△52.9	92	△60.2
28年6月期第2四半期	4,058	13.1	351	20.6	353	24.3	232	34.7

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期第2四半期	9.29	9.20	9.20	9.20
28年6月期第2四半期	23.16	22.82	22.82	22.82

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第2四半期	4,709	1,751	1,751	1,584	37.2	171.28
28年6月期	4,004	1,584	1,584	1,584	39.6	160.55

(参考)自己資本 29年6月期第2四半期 1,751百万円 28年6月期 1,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
28年6月期	—	0.00	—	7.50	7.50	7.50
29年6月期	—	0.00	—	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50	7.50

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,730	8.7	260	△38.5	260	△38.7	156	△39.1	15.43

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年6月期2Q	10,550,400 株	28年6月期	10,550,400 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年6月期2Q	325,662 株	28年6月期	685,662 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期2Q	9,942,999 株	28年6月期2Q	10,031,414 株
----------	-------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融緩和策等の効果により設備投資に持ち直しの動きがみられ、企業収益は緩やかな改善傾向となりました。国内景気は緩やかな回復基調が続いている一方で、個人消費は、物価上昇率低下に伴う実質所得の下げ止まりや消費者マインドの改善もあり、持ち直しの動きが続いていましたが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響等、依然として先行きが不透明な状況となっております。

当外食業界におきましては、緩やかな景気回復に伴い、高価格帯商品にシフトする消費者志向の変化が見られたものの、全般的には消費者の節約志向が依然として高く、また、中食業界の拡大、新規参入が容易であること等による競争の激化等により、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は関東圏を中心とした当社ブランドの更なる認知度向上を企図し、平成28年10月には神奈川県平塚市に、石窯焼きのステーキとハンバーグを提供する株式会社湘南ベルマーレとの業務提携による新業態「MEAT COMPANY with Bellmare」、オムライス専門店である「3 Little Eggs」を出店しております。また、平成28年12月には愛知県長久手市にパークシャー種の黒豚を使用したとんかつ専門店「黒豚とんかつ コシヒカリかまど炊き 鬼おろし とん久」の初出店を進めるなど、多様化する消費者のニーズに対応するため、付加価値の高い料理の開発や、新たな業態の構築にも尽力しております。

また、プラットフォームシェアリング事業については、クラウドや人工知能(AI)などの最先端のIT関連技術を使って人事関連業務を行う「HR Tech」に積極的に取り組んでいる株式会社BECとの資本業務提携を行うなど、より多様性を備えた事業に成長しております。今後につきましても、あらゆる可能性を模索しながら、プラットフォームシェアリング事業の拡大に努めたいと考えています。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は、4,426百万円(前期比9.1%増)、営業利益167百万円(前期比52.3%減)、経常利益166百万円(前期比52.9%減)、四半期純利益92百万円(前期比60.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は4,709百万円となり、前事業年度末と比較して705百万円増加しております。

流動資産合計は1,848百万円となり、前事業年度末と比較して611百万円増加しております。増加の主な要因は、売上の伸長による現金及び預金の増加402百万円、売掛金の増加47百万円があったこと等によるものであります。

固定資産合計は2,861百万円となり、前事業年度末と比較して94百万円増加しております。増加の主な要因は、新規出店に伴い、有形固定資産が74百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は2,958百万円となり、前事業年度末と比較して538百万円増加しております。

流動負債合計は1,328百万円となり、前事業年度末と比較して152百万円減少しております。これは、売上の伸長による買掛金の増加79百万円、新規借入れによる1年以内返済予定の長期借入金の増加79百万円があったものの、新店工事代金の支払いにより未払金が383百万円減少したこと等によるものでございます。

固定負債合計は1,629百万円となり、前事業年度末と比較して690百万円増加しております。増加の主な要因は、新規借入れによる長期借入金の増加743百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は1,751百万円となり、前事業年度末と比較して167百万円増加しております。増加の主な要因は、新株予約権の行使による自己株式の処分により自己株式が126百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の業績予想につきましては、平成28年12月16日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	718,339	1,120,476
売掛金	126,588	174,085
原材料及び貯蔵品	53,966	63,552
その他	340,297	490,161
貸倒引当金	△2,017	-
流動資産合計	1,237,174	1,848,276
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,345,636	1,490,158
その他（純額）	385,005	315,415
有形固定資産合計	1,730,642	1,805,574
無形固定資産	2,960	2,515
投資その他の資産		
投資有価証券	29,750	39,755
関係会社株式	158,026	158,026
差入保証金	756,094	778,786
その他	90,405	77,438
貸倒引当金	△761	△783
投資その他の資産合計	1,033,514	1,053,223
固定資産合計	2,767,116	2,861,313
資産合計	4,004,290	4,709,589
負債の部		
流動負債		
買掛金	209,724	288,812
1年内返済予定の長期借入金	175,392	254,600
未払法人税等	92,435	75,316
資産除去債務	-	18,732
その他	1,003,822	691,334
流動負債合計	1,481,374	1,328,795
固定負債		
長期借入金	720,046	1,463,903
資産除去債務	20,069	16,311
その他	198,577	149,262
固定負債合計	938,693	1,629,477
負債合計	2,420,067	2,958,272
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,530	381,530
資本剰余金	341,475	364,614
利益剰余金	1,100,615	1,119,029
自己株式	△239,857	△113,857
株主資本合計	1,583,764	1,751,316
新株予約権	459	-
純資産合計	1,584,223	1,751,316
負債純資産合計	4,004,290	4,709,589

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成27年7月1日 至平成27年12月31日）	当第2四半期累計期間 （自平成28年7月1日 至平成28年12月31日）
売上高	4,058,662	4,426,397
売上原価	1,054,905	1,179,169
売上総利益	3,003,757	3,247,227
販売費及び一般管理費	2,652,474	3,079,568
営業利益	351,283	167,658
営業外収益		
受取利息	4	0
協賛金収入	2,015	2,015
受取補償金	2,404	-
その他	1,690	1,058
営業外収益合計	6,114	3,073
営業外費用		
支払利息	1,440	1,391
支払手数料	992	812
その他	1,441	2,069
営業外費用合計	3,874	4,273
経常利益	353,523	166,459
特別損失		
固定資産売却損	-	1,147
固定資産除却損	-	1,331
減損損失	-	16,182
特別損失合計	-	18,660
税引前四半期純利益	353,523	147,798
法人税、住民税及び事業税	114,729	46,394
法人税等調整額	6,448	9,005
法人税等合計	121,177	55,399
四半期純利益	232,345	92,399

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	353,523	147,798
減価償却費	142,776	177,326
減損損失	-	16,182
長期前払費用償却額	1,327	1,607
固定資産除却損	-	1,331
固定資産売却損益(△は益)	-	1,147
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	△1,995
受取利息	△4	0
支払利息	1,440	1,391
売上債権の増減額(△は増加)	△49,113	△47,497
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,501	△9,586
仕入債務の増減額(△は減少)	68,443	79,088
未収入金の増減額(△は増加)	12,962	△36,551
未払消費税等の増減額(△は減少)	△115	22,024
未払金の増減額(△は減少)	14,569	1,305
未払費用の増減額(△は減少)	42,560	37,353
長期前受収益の増減額(△は減少)	△11,319	△25,121
その他の資産の増減額(△は増加)	△32,440	△110,877
その他の負債の増減額(△は減少)	△17,690	23,249
小計	520,414	278,177
利息の受取額	4	0
利息の支払額	△1,083	△1,006
法人税等の支払額	△35,936	△72,237
営業活動によるキャッシュ・フロー	483,398	204,933
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△64,278	△640,865
有形固定資産の売却による収入	-	1,077
投資有価証券の取得による支出	-	△10,005
差入保証金の差入による支出	△17,557	△20,679
差入保証金の回収による収入	7,781	785
長期前払費用の取得による支出	-	△4,414
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,054	△674,101
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△77,544	△76,935
リース債務の返済による支出	△36,837	△26,647
自己株式の取得による支出	△86,079	-
ストックオプションの行使による収入	-	148,680
配当金の支払額	△75,348	△73,792
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,809	871,305
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	333,535	402,136
現金及び現金同等物の期首残高	624,294	718,339
現金及び現金同等物の四半期末残高	957,830	1,120,476

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第2四半期累計期間（自平成27年7月1日 至 平成27年12月31日）及び当第2四半期累計期間（自平成28年7月1日 至 平成28年12月31日）

当社は「飲食事業」「通販事業」及び「プラットフォームシェアリング事業」を行っております。当社の報告セグメントは「飲食事業」のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。